



## 中庭完成式典

～学校の自慢の場所として～

令和6年2月8日(木)に、中庭完成式典を行いました。これまでお伝えしてきましたように、約50年ほど前に整備された中庭ですが、今年度初めまで、ほとんど手が加えておらず、荒れた状態になっていました。その中庭を、令和4年度からの計画で、整備を進めてきました。今年度、「緑の募金」を活用して本格的な工事を行ったり、子ども達一人一人が、芝桜の苗を植えたりと、たくさんの方々の手を借りて完成へと結びつきました。完成式典には、宮崎県緑化推進機構や都農町教育委員会をはじめ11名の関係機関の方々にご参加いただきました。また、来年度から、この中庭を中心となって維持管理してくれる5年生も参加しました。その様な中で、6年生の黒木大悟さんが代表して作文を発表してくれました。



令和6年2月8日に中庭の完成式典の日を迎えることができました。とても嬉しい気持ちです。この中庭は、今から50年以上も前につくられたそうです。去年の夏までは、手が加えられなくて草がたくさん生えていました。夏休みの後半から奉仕作業や掃除の時間などを使ってきれいにしてきました。秋には、中庭の工事をしていただき、今のようきれいな中庭になりました。そのきれいになった中庭に全校のみんなで、「芝桜」の苗を植えました。他にも、「もみじ」の木なども植えました。募金をしてくださった方々のおかげで、都農南小学校のみんなの思いが詰まった中庭が完成しました。

ぼくは、中庭の掃除を担当しています。その中には1年生もいます。中庭も含めて「学校をきれいにしたいなあ。」という気持ちで掃除をしています。ぼくは6年生だから、あと少ししか学校にすることができません。今の1年生から5年生が中庭をずっときれいにしてほしいなあと思います。この中庭が、みんなの自慢となって、ずっとずっと続いて欲しいなあと思います。ぼくが大人になったときに、この中庭がどうなっているのが楽しみです。

都農南小学校 児童代表 6年 黒木 大悟

その後、看板の除幕式や記念植樹なども行いました。最後に参加者で記念撮影を行い、式典は終了しました。たくさんの方々に支えていただきながら完成したこの中庭。これから、季節ごとにいろいろな顔を見せてくれることでしょう。保護者の皆様、地域の皆様もぜひ中庭にお越しいただき、季節や趣(おもむき)を感じていただけたら幸いです。



## 江戸枝垂れ桜の寄贈

～卒業を迎える6年生が参加しました～

2月15日(木)に、江戸枝垂れ桜の植樹式を行いました。今回の記念植樹は、町政100周年を記念して、関東近郊にお住まいの都農町人会「東京矢研会」の方から頂いた、江戸枝垂れ桜です。6年生が学校代表として参加し、坂田都農町長や本校校長のあいさつの後、6年の福嶋希美さんが代表の言葉を述べました。



令和6年2月15日、東京周辺在住の都農町出身者などから構成されている都農町人会「東京矢研会」から、江戸枝垂れ桜の苗2本を寄贈していただきました。今日、この桜を植えることにより6年間お世話になった学校に感謝を伝えるとともに、私たち卒業生をふくめて、都農南小学校全員の心の中の出来事になるのではないかと思います。

私には、夢があります。その夢をかなえるために、これから努力していきたいと思っています。私が、大人になり、夢に向かっていく途中か、夢がかなっていないか分かりませんが、この桜を見に来て成長を確かめたいと思います。

その日まで、都農南小学校のみんなでこの桜の木もふくめて、学校をきれいにしていける伝統を守ってほしいと思います。

都農南小学校 児童代表 6年 福嶋希美

卒業前の心情や将来の自分の姿等を織り混ぜた堂々とした発表でした。その後、町長と2名の6年生が記念植樹を行いました。最後に記念撮影を行い、植樹式を終了しました。もうすぐ卒業する6年生と共に、大きくたくましく育てて欲しいと願っています。

## 入学を前にした学校見学

2月から3月にかけて入学を前にした学校見学が行われています。町内の幼稚園や保育園などから南小学校に見学に来ています。園児達は、大きな施設や授業の様子に興味津々に見て回っていました。知っているお兄さんやお姉さんに出会うとにこにこしながら手を振る姿もありました。4月11日(木)、見学した皆さんが入学してくれることを心待ちにしています。



## 3月の主な行事予定

- 3月 1日(金) お別れ集会・お別れ遠足・集団下校
- 3月14日(木) ふれあい読書・卒業式予行練習
- 3月25日(月) 卒業式
- 3月26日(火) 修了式



文責：都農南小学校 教頭 黒木賢二

